



宝城中学校だより

令和6(2024)年9月25日

第12号

校長 小田 哲也

学校教育目標：「集団の力を活かして、よりよい社会の創り手として「自走」できる生徒の育成」

1. すべての子どもたちのための教育条件整備に関する学習会について

(1) 保護者のみなさま、ご協力有り難うございます。

9月20日(金)、小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」にて味坂小、御原小、宝城中合同で行われた「すべての子どもたちのための教育条件整備に関する学習会」については、多数の保護者の皆様にご参加をいただきました。あらためて感謝申し上げます。この教育条件整備運動は、差別によって十分な教育の機会を得られなかった被差別部落の親たちの「我が子には十分な教育を受けさせたい」とする願いから始まりました。そして、「すべての子どもたちに豊かな教育を！」というすべての親たちの願いをもとに、保護者、地域の皆様方にご協力いただいております。本年度も引き続きご協力をよろしく申し上げます。



ここで4月にもお知らせしておりましたが、昨年の教育条件整備に関する署名活動の成果の一例をあげさせていただきます。

例えば、本校2年生(本来は1クラス)は1組と2組に分けて1クラス当たりの人数を少人数で編成することができています。また3年生の授業においては、1クラスをA・Bの2つに分け少人数授業で実施することができています。これは、当たり前の状況ではなく、保護者、地域のみなさまのご協力があって成り立っているものです。



さらに、今年度の要求項目には誰もが使いやすい学校施設となるように、車椅子などを使用する方々でも安心して利用できるエレベータの設置や段差のスロープ化など施設面の改善に関する項目を新たにあげさせていただきました。今すぐに実現とはならないと思いますが、今後ご協力をお願いいたします。



(2) 生徒のみなさん、「当たり前」ではありません。

さて、生徒のみなさん、「少人数授業」がほとんどの教科で実施できている本校の環境は、決して当たり前ではありません。生徒数の多い学校では9教科のうち1つの教科だけ少人数授業だったり、TT授業(先生が複数入っている授業)だったりするという状況なのです。他の学校では、1クラス40名近い人数を先生1人で教えるような状況です。本校のように、ほとんどの教科で少人数授業が行われているという環境はありません。

このように恵まれた環境は「我が子には、少しでも良い環境で勉学に取り組んで欲しい」という親の願いから実現しています。そのための運動を保護者のみなさんや地域のみなさん、私たち教職員一同で取り組んでいるのです。

生徒のみなさん、この恵まれた環境にいることを自分自身の成長にどのように活かしていきますか。みなさんの活かし方によって、結果も大きく変わっていきます。

きっと、感謝の気持ちをもって、取り組む人は、大きく自分を成長させることでしょう。逆に、恵まれた環境にいることに気づくことが出来ない人には、残念なことですが何の効果も生まないことでしょう。あなたはどちらでしょうか・・・。

2. 高校の友だちに会う（友だちって何だろう？）

8月31日に、私が通っていた鹿児島県の高校の大同窓会に参加してきました。私たちの学年が幹事をする当番の年だったので、少しでも役に立てたらという気持ちで、鹿児島まで行ってきました。大同窓会は、自分の学年だけではなく、90歳近い大先輩から、最近卒業した20代の若者も参加していて、総勢400名ほどの大同窓会でした。私の同級生は私と同じように見た目はそれなりに年齢を重ねた感じになっていて、当時、仲の良かった友だちと再会できたことを喜び、また当然のことですが病気や事故で亡くなっている友だち（同級生）もいるということを知り、寂しくも感じました。

高校を卒業後、大学などに進学したり会社に就職、家業を継いだりなど、同じ高校で同じ時を過ごしたけど、進んだ道はバラバラで、今住んでいるところも地元鹿児島に残る人もいれば、他県に住んでいるパターンもあって、これまたバラバラです。それぞれバラバラの人生を歩んでいるのだけど、この同窓会の日に一瞬だけ交流して、そしてまたバラバラの日常生活に戻っていきます。高校1年生の時の恩師も参加されていて「きみが、校長かぁ、信じられない。」と言われ、高校当時のことを思い出して恥ずかしい気持ちになったりもしました。高校時代は話をしたことのない友だちとも、話をしましたが、高校卒業後からこの年齢になるまでの物語を聞くと、みんな激動の38年を歩んでいました。

そして、私は「友だちって何だろう？」と考えました。高校の時は、全然話をしたことが無かったのだけど、今は「友だち」だと認識しているのですよ。名前も覚えていなかったのに。何故でしょうか。わかる人、教えて下さい。

3. 職場体験学習の各事業所の紹介写真（続き）です。



※お世話になった事業所のみなさまにお礼の手紙と、11月9日人権フェスタでの発表があるので招待状を持っていきます。引き受けて頂いた事業所のみなさまに感謝ですね。